

市民の声	安岡明雄	120,000	120,000	0	研究研修費／「議会基本条例を学ぶ」／7月18日(プラザ都) 「地方分権時代の「議員定数・報酬」公開セミナー」／2月7～8日(花巻市) 「地方分権時代に於ける議員定数及び報酬」／2月21日(プラザ都) 【以上会派】 「地域主権時代の自治体経営フォーラム」／5月27日(弘前市) 「中心市街地活性化に向けて、今、何をすべきなのか!」／5月30～31日(青森市) 「青森県における政策評価の流れ」／8月18～19日(青森市) 「山辺豊彦氏講演会」／10月8日(プラザ都) 「日経地域再生フォーラム」／12月26～27日(千代田区) 「GIS活用講座」／2月13～14日(中央区) 【以上安岡】
	藤田克美	120,000	94,080	25,920	調査旅費／福島県会津若松市、宮城県白石市／3月25～27日 【会派】 ・ 議会改革(会津若松市) ・ GISの利活用(白石市)
	渡辺芳勝	120,000	106,140	13,860	資料購入費／「議会からの政策形成」【藤田】 「議会からの政策形成」ほか【渡辺】
日本共産党	菊地時子	120,000	11,959	108,041	研究研修費／「山辺豊彦氏講演会」／10月8日(プラザ都)【会派】 「地方分権時代に於ける議員定数及び報酬」／2月21日(プラザ都)【小林】 調査旅費／北海道富良野市、深川市／8月20～22日【小林】 ・ アグリパートナー協議会の活動(富良野市) ・ まちなか居住等推進事業(深川市) ・ 地域資源を活用した商品開発事業(深川市)
	小林秀彦	120,000	103,819	16,181	
公明党	渡辺優子	120,000	120,000	0	調査旅費／①鹿児島県肝付町、指宿市／7月30～8月1日 ②岩手県久慈市／3月26～27日 ※調査内容はいずれもよねしろ会と同じ
創新会	山谷公一	120,000	99,539	20,461	研究研修費／「山辺豊彦氏講演会」／10月8日(プラザ都) 「地方分権時代に於ける議員定数及び報酬」／2月21日(プラザ都) 研究研修費及び調査旅費／11月21～23日 東京都足立区及び文化庁 ※研修及び調査内容は市民連合と同じ

※【会派】会派に所属する全議員で実施、または支払ったものです。  
 ※調査旅費・研究研修費に使用した場合は、議長に対し調査報告書が提出されます。また、資料購入費に使用した場合は、全て領収書が添付されています。  
 ※残額は市に返還されます。

## 議会運営委員会行政視察報告

- ◆視察月日 1月29日～30日
- ◆視察市 東京都町田市
- ◆視察項目
  - ・ 議場設備
  - ・ 本会議の運営等

町田市議会は、議会改革度に関する各種調査で常に上位にランキングされているほか、交流人口をふやすため、議会の行政視察の受け入れを積極的にPRするなど、活発な議会活動が展開されている。また、昨年7月に新庁舎の供用が開始されていることから、最新の議場設備などを視察した。



(町田市の電子表決システム)

新たに導入した設備としては、電子表決システムがあつた。これにより、それぞれの議員の賛否が明確となり、記録が残るようになつたことから、こ

れを公表している。

また、これまでは本会議のみであつたインターネット中継を、委員会にまで拡大していた。中継方法については、ユーチューブ等も検討はしたらしいが、うまく中継されないとときの責任が曖昧であることや、改ざん等安

易に取り扱われるおそれのあることが懸念されるため、映像配信システムを使用している。  
 また、紙文書を減らすため、本会議及び委員会へのパソコンの持ち込みを計画しているとのことだった。



(町田市議場にて)

議案審査については、常任委員会中心主義をとっており、本会議における議案説明は、初日に、ごく簡単に行うだけのことだったが、付託する委員会に所属していない議員のため、翌日に全員協議会を開催し、議案説明会を行つていた。この説明をもとに、後日、本会議で質疑を行うことになつるが、全て通告を行つていく。また、陳情については、参考送付とし、審査は行わないとのことだった。  
 議会基本条例は制定せず、具体的な改革に順次取り組むという考え方をしていた。  
 (菅原)